

障がい者チャレンジ応援プロジェクト

福岡マラソンでは障がいの有無に関わらず、誰もが安心して福岡マラソンへの出場にチャレンジできる環境を整えるため、以下の取り組みを行っております。

中高生の車いす競技へのチャレンジを応援

車いすを使用している中高生が車いすにチャレンジするきっかけとなるよう、NPO法人はあとスペースと連携し、競技用車いすの貸し出しや練習会での技術指導などの支援を行うものです。

◆連携団体◆ NPO法人 はあとスペースの紹介

NPO法人はあとスペースは、障がい者と健常者が楽しく暮らせる社会を目指して、2010年3月に設立した団体です。

2012年2月より、身体または知的に障がいがある3～18歳までの児童を対象に、「福岡車いすキッズ陸上教室」を開始して、障がい者スポーツの支援などを行っています。

「車いす陸上教室」は、月1回の割合で開催され、福岡では、平和台陸上競技場、博多の森陸上競技場、雁ノ巣レクリエーションセンターなどで練習会や記録会を開催しています。

毎回、多くのボランティアや支援企業の方が参加され、楽しく活動しています。

もちろん、初めての参加も、見学だけでも大歓迎です！

NPO法人はあとスペースのホームページはこちら <https://heart-space.net/>

◆今後の福岡での「車いす陸上教室」スケジュール◆

令和4年9月19日(月・祝) 博多の森陸上競技場：補助競技場

10月16日(日) 博多の森陸上競技場：補助競技場

令和5年3月26日(日) 平和台陸上競技場



【NPO法人はあとスペース山本美也子理事長】

スポーツに夢中になってみんなの真剣な顔、仲間でわいわい騒いでいるみんなの眩しい笑顔がみたくて「車いす陸上教室」を開催しています。

大分の「NPO法人キッズスポッチャ」と合同で、ジュニアのみんなが少しでも長く、楽しく、真剣になれる時間を作っていけたらいいなと思っております。

レーサー、グローブ、ヘルメットの貸し出しをしています



競技用グローブ



親指、人差し指と中指、薬指と小指の3つに分かれる特殊な形

ヘルメット



転倒などで頭を守る役目と頭部の冷却効果を向上させる形状で熱中症予防にもなる

車いす陸上教室の様子と参加者のコメント



雁ノ巣レクリエーションセンター



平和台陸上競技場（福岡市中央城内）



レーサーに乗って
風を切って走る
のが楽しい！



雁レクではサイクリングコースを走る。
球場では野球なども開催されているため、
伴走しながら急な飛び出しにも気をつけて
いる。また、雁レクの事務所からアナウンス
もしてもらっている。

練習は4歳からやっていて、福岡マラソンに出場する
のを目標にあと何年と指折り数えてきた。あと1年で
出場できる年齢になる！

初めて乗ったけど、
1周するのが
大変だった。



参加のきっかけは、
いつもと違う車いす
の形で速いと聞いた
ので気になった。



目標は大会に出てタイムを縮めること！
大会前は1カ月前から毎日練習する。
それ以外は月1回練習。
練習会は小学校3年生の時からずっと
（現在高校3年生）参加している。

コーチ紹介



【山本浩之コーチ】現役時代パラリンピック3大会出場

練習会に参加する子どもたちはアスリートに憧れているというが、それは仮面ライダーなどのヒーローに憧れていることと同じだと思う。アスリートになるには年4回の練習会だけではとても足りない。練習会はコミュニケーションの場として考え、スポーツに触れるきっかけ作りとして楽しく開催している。練習会をきっかけに、のめり込める気持ちのある子がアスリートになっていけると思う。福岡マラソンにも車いす競技の部がで、子どもたちが練習できるきっかけができてありがたい。

山本コーチ 渡辺コーチ 武村コーチ

【渡辺習輔コーチ】

所属：
ホンダ太陽株式会社
ホンダアスリートクラブ

練習会はお助けする
という気持ちで参加し
ている。
大分県の体育協会から
の依頼でスポーツ教室を
始めたことがあったが1年で
終わってしまった。

このような活動は大事だと思うので、
続けていきたいという思いがきっかけで、車いす陸上
教室のコーチを始めた。あれから11年、素直でかわ
い子どもたちに会うのが楽しみで続けている。



【武村浩生コーチ】

所属：
Yahoo! Japan
パラアスリート

コーチ歴2年。

山本コーチと練習する
ようになり、参加した。

車いす競技の練習をして
いる子どもたちと会う機会が
なかったので、参加して初めて
必要なサポートを知ることができた。

競技用レーサーの長期貸出しや、練習会で気軽に乗
ることができるのは最大のメリットだと思う。また、練習す
ることで、日常の動作の向上にもつながっていくと思う。

【練習会に笑顔で参加している学生さんたちをご紹介】

毎回、福岡マラソンで車いす競技のボランティアをしてくださっている福岡医健・スポーツ専門学校のみなさんです！
練習会・記録会では、準備運動の仕方から練習中のサポート、終了後は競技者への入念なストレッチと、
笑顔と技術でキッズたちのサポートをしてくれています。

参加回数を重ねるごとに、
タイムが早くなっていく
キッズの姿に感動する。

ストレッチなどの関わりを通して、
お互いに心を開いて色々な話が
できて楽しいです！



学生を指導する
永田先生

子ども達に付き添って準備運動をサポート 車いす競技者のキッズたちに先生の指導のもとストレッチをする学生さんたち

練習会・記録会では他にもたくさんの方がサポートしてくれています。

